



# 職場の川柳入門

●受講期間 2ヵ月

●受講料 13,200円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊（Webテキストも閲覧可） ■添削レポート2回（Web提出可）

厳しく、あわただしい職場にも、仕事にも、人生にも本当に大切な「間」をもたらす

川柳を作ることは、物事に好奇心をもって取り組む観察力を養い、必要なものだけに絞る訓練になり、多面的に自分や物事をとらえる視野の拡大につながる

川柳に親しむことは、人情・風俗、人間の弱点、世の中の欠陥をうがち、簡潔・滑稽・機知・風刺・悲哀の本質をつかむことができる

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

## ●第1単元

難しく考えずにまずは素直に  
一句作ってみよう

- ・筆名が文芸の名称になっているのは川柳だけ
- ・川柳は「こころの動き」「こころの揺らぎ」を詠う
- ・人や世の中の風潮を軽妙に風刺する
- ・職場や仕事の出来事の滑稽さを笑い飛ばす
- ・人情や人生の悲哀をしたたかに観察する
- ・「泣き」や「怒り」を察知して五・七・五に詠う
- ・川柳の約束事は五・七・五の形式だけ
- ・表現する言葉は口語、日常会話でOK
- ・「もの好き」になる — 現実を面白がって物事をとらえる
- ・好奇心をもって山川草木、花鳥風月を眺める…他

## ●第2単元

面白さを味わうために  
少しの工夫をしてみよう

- ・川柳をどう作るか — 定型の中に豊かさを
- ・どのように切り捨てて、省略するか
- ・無限にあるテーマの中から一つに絞る
- ・詠いたい内容のポイントを見つけ焦点を絞る
- ・川柳の三要素 — 「うがち」「軽み」「おかしみ」
- ・音数の数え方を意識しリズムを大切に
- ・比喩や擬人法、反転法などの表現技法を学ぶ
- ・熱い思いを持ちながら、どこかに醒めた自分が
- ・「川柳」の真骨頂はそのフレキシビリティに…他



オンラインでもオフラインでも学習できる！（すべての学習方法に対応）

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。